

〔社 会 部 門〕

1. 氏 名 ^{まつぎき ひろふみ} 松崎 宏史 (アーティスト・イン・レジデンス運営)
2. 年 齢 45歳 ※R6.10.10現在
3. 住 所 糸島市



【経歴及び選考理由】

広島市立大学芸術学部油絵科卒業後、ドイツハノーバー専科大学で学ぶ。ヨーロッパを中心に世界各地で展示を行うとともに、一定期間アーティストがある土地に滞在して作家活動を行う「アーティスト・イン・レジデンス」に応募し、各国各都市で活動してきた。この経験を活かし、実家の米蔵を活用して、自分でもアーティスト・イン・レジデンスができるのではないかと2年間ほど実験的に開催した後、故郷である糸島市に拠点を移し、平成21年、アートカンパニー「(株)Studio Kura」を設立。

「糸島から世界に文化発信！」をモットーに、アーティスト・イン・レジデンスプログラムや美術教育、美術作品制作事業を手がけており、地域の方を対象にした美術教室や、九州の幼稚園・保育園における出張教室などを開催している。

氏の実家の蔵で始まったこのアーティスト・イン・レジデンスは、現在では、糸島市に常時10人分の滞在部屋とアトリエを点在させ、毎年100人のアーティストを海外から集める日本最大規模のレジデンスと化している。

レジデンスを行ううちに、自然と面白い人が集まるようになり、また、地域の農家も興味を示すようになってきたことから、アートの力でみんなを集めることはできないかと、平成24年に国際芸術祭「糸島芸農」を開始（隔年開催／氏は実行委員長を務める）。

本芸術祭は、アートを媒体として、糸島の日常風景ともいえる食や農業などを表現し、地域と作家がともに作りあげていく芸術祭で、今では地元の方が展示の見張りや制作に積極的に参加するなど、続けて行く中で、確実に地域に浸透している。

このように氏は、様々な活動を通じて、本県の芸術文化の振興に貢献している。

【海外在住中のアーティスト・イン・レジデンス活動歴】

- アーティストハウスタヘレス（ベルリン、ドイツ）（平成16～17年）
- ギャラリーネプロサ（ハラバ、メキシコ）（平成17年）
- 14. LindArt international Artist Colony（レンダバ、スロベニア）（平成20年）
- De Schildersweek（ドンブルク、オランダ）（平成20年）
- Air Krems（クレームス、オーストリア）（平成21年）
- Instinc（シンガポール）（平成22年）

【海外在住中の主な展覧会】

- 「ネッツギャラリー」（広島、日本）（平成15年）
- 「ギャラリーネプロサ」（ハラバ、メキシコ）（平成17年）
- 「タヘレスノイエギャラリー」（ベルリン、ドイツ）（平成17年）
- 「ギャラリーファンゴ」（コトブス、ドイツ）（平成17年）
- 「イマジンハウス」（福岡、日本）（平成18年）
- 「マキイマサル ファインアーツ」（東京、日本）（平成21年）
- 「インスティンク」（シンガポール）（平成22年）



国際芸術祭
「糸島芸農」
の様子



松崎氏が運営する
アーティスト・イン・レジデンス「Studio Kura」



子ども絵画造形教室の様子

（参考）社会部門：地域の特性を活かした活動を行い、個性豊かで潤いのある地域社会づくりに功績があったもの又は国際交流、地域間交流など広範な文化交流活動を行い、相互理解、文化交流の発展に貢献したもの